



天文学の扉を開こう

5月の夜空

ブラックホールが見えた!?

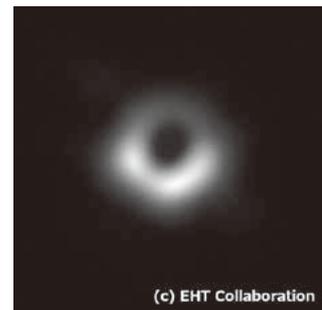
日本時間4月10日午後10時、世界6カ所で同時に行われた記者会見は大きな注目を集め、翌日の新聞の1面には「世界初ブラックホール撮影成功」という大きな記事が掲載されました。右の写真が、公開されたブラックホールのポートレートです。

ブラックホールというと、SFではもうおなじみの存在ですが、いったいどんな天体なのでしょう？ ブラックホールは化け物みたいに重力の強い天体です。宇宙で1番速いのは光ですが、ブラックホールは光さえも、強力な重力で吸いこんでしまいます。そのため、ブラックホールは光を発することができずに、その名の通り「黒い穴」になってしまいます。

この写真でドーナツの穴のように黒く抜けているのがブラックホールです。ドーナツのように光っているのは、ブラックホール本体の放つ光ではありません。ブラックホールは強い重力で周囲のガスも吸い込んでおり、それが猛烈な勢いで周囲をグルグル回っています。そのガスが摩擦熱によって強い光を放っているのです。この光を背景にしてブラックホールが「シルエット」になって黒く見えているというわけです。

ここに写っているブラックホールは、おとめ座の方向にあるM87という銀河の中心部にあり、太陽の質量の65億倍もある超巨大ブラックホールです。超巨大とはいっても5,500万光年もかなたにあるので、地球から見ると月面に置いた野球ボールくらいの大きさしかありません。世界各地の電波望遠鏡をリンクして地球サイズの望遠鏡として機能させ、人間の視力にすると「300万」というすさまじい解像度を達成し、ようやくこのような写真を撮ることができたのです。

今回発表した国際研究グループは、私たちの住んでいる天の川銀河の中心にある超巨大ブラックホールもすでに観測しています。また、望遠鏡の解像度や感度を向上させる努力も引き続き行われているそうです。今後の成果も乞うご期待ですね。

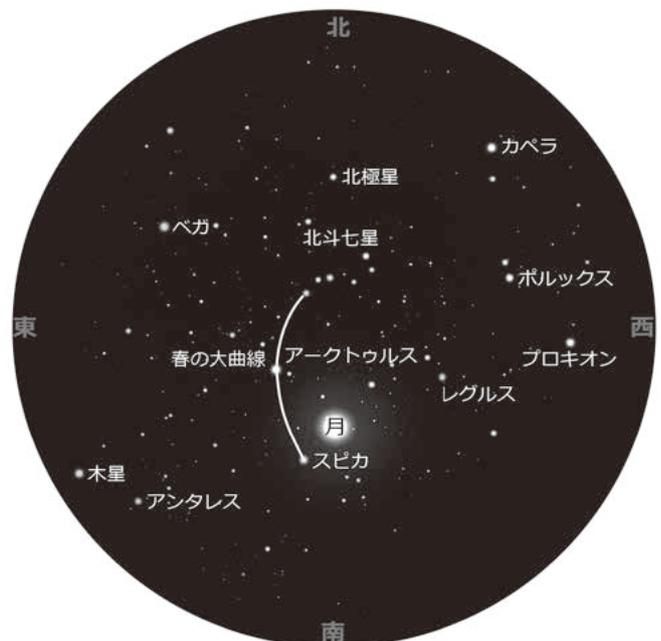


5月のぐんま天文台のイベント

- ・1日(水・祝)～6日(月・休) GW特別企画
- ・25日(土) 星空さんぽ

○星図の説明

5月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります(「月」を除く)。



フォト
ショット



～春の行事～

4/1 中山神社 太々神楽



4/16 高山幼稚園 ～じゃがいも植え～



「じゃがいも 大きくな～れ♪」



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(※^_^) ☎26-7944(直通)



判形 後藤 心結ちゃん(2歳)

私の名前は「みゆ」です。出会う人と心でつながり、幸せでありますように、人を心と心で結んでいける優しい人でありますように、と両親が名付けてくれました。

お歌を歌ったり、先生の読み聞かせのマネをして遊ぶのが好きです。ねえねが大好きで、いつもねえねと一緒にケンカもするけど優しいねえねのおかげですぐ仲直りできるんだよ。

★おしゃべり、おふざけが好きで、心結の笑顔にみんなが幸せになります。心も体ものびのび大きくな～れ♪ パパ・ママより

こちら「10代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！初めまして、第26期緑のふるさと協力隊の藤井響市と申します。よく名前を「響一」と間違えられます(笑同期からは「きょうちゃん」または「きょうさん」と呼ばれています。

協力隊に応募したきっかけは、私自身、自然環境が好きなので「本当にやりたいことは自然に囲まれた農村で見つかるのではないか」と思い、一步踏み出してみました。

私は登山や昆虫採集など、自然の中を散策することが好きです。高山村にも三並山という3つの連なる山が

ありますが、3つとも登っていきこうと思います。さらに、疲れ切った体を高山村にある温泉で癒やそうと思っています。

高山村に初めて来た時、人が本当に温かいなと思いました。お世話になる大家さんをはじめ、村内では職業関係なく、人とのつながりが濃いと思いました。農村に暮らすことは初めてで、不慣れなことはおそらくたくさんあると思います。それでも適切に順応し、村民の方々と仲良くなりたいです。1年間よろしくお願います！



緑のふるさと協力隊ブログ <http://taka-midori10.jugem.jp/>